

VR で学ぶ気候変動

府では、令和5年度からVRゴーグル（仮想現実を体験することができるゴーグル）を使った気候変動問題に関する啓発活動を行っています。

このVRゴーグルには気候変動に関する5種類（生態系への影響・森林への影響・災害の激甚化・病虫害の増加・健康への影響）のVR動画（環境省監修）が収録されており、近い将来起こりうる気候変動をバーチャル空間で疑似体験することができます。

府が開催するイベントのほか、市町村が主催するイベント等でも使用されています。



■府民向けセミナー

令和6年3月30日（土）にアル・プラザ城陽で開催された府民向けセミナー（VRによる気候変動体験&京都の生きもの学習会）にて、啓発活動を行いました。

気候変動が身近に感じられ、インパクトがあったなどの感想が寄せられました。

写真1-3-5 府民向けセミナーでの啓発活動

■小学生向けイベント

令和6年8月5日（月）に府立植物園（京都市左京区）で開催された小学生向けの環境啓発イベント「環境を学ぼう！自由研究サポート2024」にて、府内の環境関連団体と連携して啓発活動を行いました。

気候変動の深刻さがわかったなどの感想が寄せられました。

写真1-3-6

府立植物園で開催されたイベントでの啓発活動



■市町村のイベントでの使用

市町村がイベント等で使用する際の貸出も行っています。

令和6年10月27日（日）には、京丹後市内で開催された高校生が企画・運営するSDGsの祭典「丹後万博2024」での出展ブースにおいて使用されました。

イベント全体で約2,500人が来場し、多数の来場者に視聴いただきました。

写真1-3-7

京丹後市で開催されたイベントでの啓発活動

